



2026年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2025年11月12日

上場会社名 株式会社ビーブレイクシステムズ
コード番号 3986 URL <https://www.bbreak.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白岩 次郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 熊田 圭一郎

TEL 03-5422-6313

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年6月期第1四半期の業績(2025年7月1日～2025年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	323	5.2	7	58.9	10	43.2	8	43.2
2025年6月期第1四半期	341	7.5	18	71.7	18	71.5	14	71.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	5.17	—
2025年6月期第1四半期	9.10	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第1四半期	2,281	1,695	74.3
2025年6月期	2,292	1,714	74.8

(参考) 自己資本 2026年6月期第1四半期 1,695百万円 2025年6月期 1,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2026年6月期	—				
2026年6月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2026年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって分割する予定です。上記の2026年6月期(予想)については、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しています。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当金は30円です。詳細については、2025年11月12日公表の「株式の分割、定款の一部変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2026年6月期の業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	666	5.0	42	24.9	47	16.3	37	15.9	24.31
通期	1,408	2.2	142	29.3	140	24.8	110	19.8	24.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、2026年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって分割する予定です。上記の1株当たり当期純利益については、第2四半期(累計)は分割前、通期は分割後の金額を記載しています。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益(通期)は72円29銭です。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期1Q	1,536,960 株	2025年6月期	1,536,960 株
期末自己株式数	2026年6月期1Q	15,260 株	2025年6月期	15,260 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年6月期1Q	1,521,700 株	2025年6月期1Q	1,521,700 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、好調な企業業績を背景に賃上げや設備投資の拡大が進むなど、緩やかな回復基調が続きましたが、海外ではロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、国内でも激しい為替変動と物価上昇が続く中、米国トランプ大統領の関税政策により株価が乱高下するなど、先行きが極めて不透明な状況で推移しました。

当社が属する市場および顧客においては、企業のシステム投資ニーズは安定しており、エンジニアの需要も高水準を維持しているものの、業界内の人手不足が常態化するなど今後の状況は予断を許さないものと認識しております。

こうした環境の中、当社は、“ITで経営の今を変える、未来を変える”のコンセプトメッセージを掲げ、クラウドERP「MA-EYES」を中心としたパッケージ事業や、システムインテグレーション事業の強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高3億23百万円（前年同四半期比5.2%減）、営業利益7百万円（同58.9%減）、経常利益10百万円（同43.2%減）、四半期純利益8百万円（同43.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①パッケージ事業

主力製品であるクラウドERP「MA-EYES」において、主に一括導入版の新規導入に関する売上が前期を下回ったことから、売上高は1億66百万円（前年同四半期比7.1%減）、セグメント利益は64百万円（同14.5%減）となりました。

②システムインテグレーション事業

堅調なIT需要を背景に単価・稼働率とも安定的に推移しましたが、本事業よりも研究開発プロジェクトへのアサインを優先させる方針としたことから、売上高は1億57百万円（前年同四半期比3.2%減）、セグメント利益は34百万円（同8.1%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の総資産は22億81百万円となり、前事業年度末に比べ11百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債合計は5億86百万円となり、前事業年度末に比べ8百万円増加いたしました。これは主に、賞与引当金の増加によるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産合計は16億95百万円となり、前事業年度末に比べ20百万円減少いたしました。これは、剰余金の配当に伴う利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

主力製品であるクラウドERP「MA-EYES」において、前期に受注した大規模案件の開発は順調に進捗しておりますが、それ以降の一括導入版の新規受注及び既存ユーザーからの追加開発に関する受注が計画を下回る見通しとなりました。一方で、システムインテグレーション事業においては、単価・工数・売上高全てが計画を上回る見通しですが、パッケージ事業のマイナス分を回復するには至らない見通しであり、第2四半期累計期間においては売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前回予想を下回る見通しとなりました。

通期の業績予想につきましては、パッケージ事業において前期に受注した大規模案件の開発規模が下期に拡大することに加え受注見込の新規案件が複数あることなどから下期の業績は上向く見通しであるため、前回発表の予想を据え置くことといたしました。

詳細につきましては、本日（2025年11月12日）公表いたしました「第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,704,049	1,666,517
売掛金及び契約資産	109,655	126,709
有価証券	300,000	300,000
前払費用	7,958	11,069
未収収益	1,373	3,314
未収還付法人税等	4,679	4,679
その他	214	1,418
流動資産合計	2,127,928	2,113,707
固定資産		
有形固定資産	34,588	33,703
無形固定資産	18,130	22,608
投資その他の資産		
敷金	40,036	39,686
繰延税金資産	71,594	71,594
投資その他の資産合計	111,631	111,281
固定資産合計	164,348	167,592
資産合計	2,292,277	2,281,298
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,724	21,141
契約負債	261,780	263,184
未払金	4,683	7,682
未払費用	24,791	13,707
未払消費税等	23,914	25,429
未払法人税等	7,072	5,085
未払事業所税	1,942	513
預り金	23,900	6,673
アフターコスト引当金	1,512	602
賞与引当金	-	22,458
未払配当金	165	656
流動負債合計	368,483	367,130
固定負債		
退職給付引当金	209,326	219,222
固定負債合計	209,326	219,222
負債合計	577,809	586,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,632	232,632
資本剰余金	286,063	286,063
利益剰余金	1,219,901	1,200,380
自己株式	△24,128	△24,128
株主資本合計	1,714,468	1,694,947
純資産合計	1,714,468	1,694,947
負債純資産合計	2,292,277	2,281,298

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	340,588	322,730
売上原価	186,783	175,105
売上総利益	153,805	147,625
販売費及び一般管理費	136,297	140,421
営業利益	17,508	7,204
営業外収益		
受取利息	160	2,266
有価証券利息	-	571
営業外収益合計	160	2,837
経常利益	17,668	10,040
税引前四半期純利益	17,668	10,040
法人税等	3,823	2,171
四半期純利益	13,845	7,870

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	2,275千円	2,351千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期累計期間（自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	178,495	162,093	340,588	—	340,588
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	178,495	162,093	340,588	—	340,588
セグメント利益	74,514	36,452	110,965	△93,458	17,508

(注) 1. セグメント利益の調整額△93,458千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期累計期間（自 2025年7月1日 至 2025年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	165,902	156,827	322,730	—	322,730
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	165,902	156,827	322,730	—	322,730
セグメント利益	63,732	33,504	97,236	△90,032	7,204

(注) 1. セグメント利益の調整額△90,032千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。